

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
こども学科											
造形総合演習											
対象	2年次	開講期	後期	区分	選	種別	演習	時間数	15	単位	1
担当教員	井上厚			実務 経験	無	職種					
授業概要											
1年次に履修した造形の基礎的な科目を踏まえて、より実践的な演習を学ぶ。様々な技法の中から、将来保育者として現場に出たときに、作品展などに役に立つ2つの技法を習得する。制作するだけでなく、技法、環境構成、用具、素材、準備するものなどを学び、記録してレポートにまとめる。作品展などに応用できる造形技法及び、指導法を習得する。											
到達目標											
将来保育者として作品展などの特別なプログラムの指導を行えるようになる。乳幼児を含めたこどもの造形の指導援助をする際に、数限りなくある様々な技法の中から、特に作品展などに役に立つと思われる2つの技法を習得する。制作するだけでなく、技法、環境構成、用具、素材、準備するものなどを学び、記録してレポートにまとめることで指導案が作成出来るようになるので、必要な時に実施することが出来る。											
授業方法											
1年次に履修した造形の基礎的な科目を踏まえて、こより実践的な演習を学ぶ。数限りなくある様々な技法の中から、将来保育者として現場に出たときに、作品展などに役に立つ2つの技法を習得します。制作するだけでなく、技法、環境構成、用具、素材、準備するものなどを学び、記録してレポートにまとめることで指導案の作成の準備をします。											
成績評価方法											
作品を提出させ、出来栄で評価する。デザイン、手際の良さ、出席状況による総合評価を行う。											
履修上の注意											
材料や用具の準備、および清掃、用具の洗浄などは授業ごとに毎回協力して積極的に行うこと。授業時数の4分の3以上出席しないものは作品の提出を認めない。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	粘土や風船でランタンの型の作成をする。技法を理解する。										
第2回	牛乳パックから素材となるパルプを取り出す。技法を理解し、身につける。										
第3回	型にパルプを貼り付け成型する。技法を理解し、身につける。										

2020年度 日本工学院八王子専門学校

こども学科

造形総合演習

第4回

穴を開けたり、切込みを入れて仕上げをする。技法を理解し、身につける。

第5回

お菓子の箱で織機の作成をする。技法を理解し、身につける。

第6回

横糸を掛けて制作する。技法を理解し、身につける。

第7回

横糸を掛けて制作する。途中で足した糸の処理をする。技法を理解し、身につける。

第8回

横糸を掛けて制作と仕上げをする。技法を理解し、身につける。